

(別紙5)

整 理 番 号 2023P-120

補 助 事 業 名 2023年度 実践的研究を通じた人間力育成支援活動 補助事業

補助事業者名 認定NPO法人福井県子どもNPOセンター

1 補助事業の概要

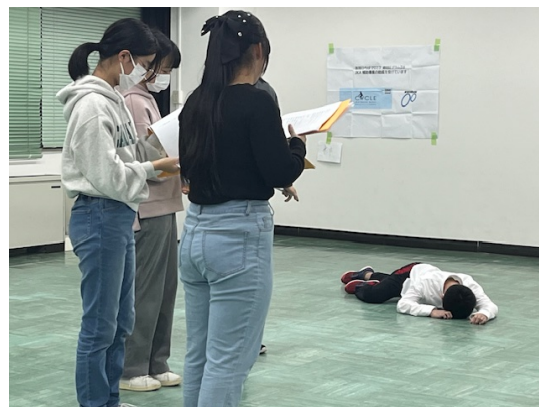
(1) 事業の目的

子どもたちが互いに育ちあえるような出会いと体験の場で、人と関わり合って豊かな子ども時代を過ごす。そして人と関わり、主体性をもって何かを成し遂げていく過程でコミュニケーション力や伝導力、想像力などを高める。そして大人になり社会に出た時、円滑な人間関係を築いて豊かな社会になる。またこれらを理解し、子どもと関われる大人を増やすこと。

(2) 実施内容

①月に4回の演劇の稽古。

- ・ 4月、5月は1期団員で活動計画や2期団員募集についての話し合い。
- ・ 6月は、新入団員を集めるための広報活動
- ・ 7月～9月は演劇ファシリテーターのもと表現を楽しむ。
- ・ 10月～2月は3月公演に向けての稽古、裏方準備
- ・ 3月は第2回公演『神宝夜』上演。210名の来場者の前で13名の団員が90分間演じきった。また、卒団した1期団員が音響・照明を担当した。



②中高生のための表現ワークショップ

- ・ 6月18日(日)1期団員が2期団員募集に合わせてたくさんの人に表現する事の楽しさを知ってもらいたいと企画。演劇ファシリテーターのもと開催。16名の参加者のうち、5名が新たに入団した。



③子どもに関わる大人の演劇ワークショップ

- ・2月4日(日)9名の参加者。保育士さんや児童クラブの支援員さんなど子どもと関わっている方が参加。ワークショップで演劇の効果を体感し、参加者個々の現場で取り入れようと思うなどと感想をいただく。



2 予想される事業実施効果

- ・1年かけての子どもたちによる劇団活動において、仲間とともにひとつの目標(3月の公演)に向かっていく中でコミュニケーション力と、目標達成する事で自己肯定感を高めた。人と関わり豊かな子ども時代を過ごすことにより社会に出てから主体的に動き、円滑な人間関係を築いていくことができるという効果がある。
- ・『子どもの活動に演劇を取り入れるには』の大人対象のワークショップで、普段子どもと関わる方の参加により、子どもの活動に『演劇』が取り入れられていき、より子どもの身近に『演劇』がある社会になっていく効果がある。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・中高生表現ワークショップ参加者募集チラシ
- ・中高生劇団【プラム】第2期劇団員募集チラシ
- ・大人の表現ワークショップ参加者募集チラシ

(別紙5)

- ・公演案内チラシ
- ・公演当日パンフレット
- ・公演チケット
- ・公演記録動画DVD

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの

- ・広報誌『こどもchannel 72号』に掲載
- ・広報誌『こどもchannel 73号』に掲載

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 認定NPO法人福井県子どもNPOセンター（ニンティエヌピーオーハウジンフクイケンコドモエヌピーオーセンター）

住 所： 〒918-8106
福井県福井市木田町36-1コーポ木田201

代 表 者： 理事長 谷内由美子（タニウチユミコ）

担 当 部 署： 事務局（ジムキョク）

担 当 者 名： 事務局員 鴛田静佳（オシダシズカ）

電 話 番 号： 0776-97-8460

F A X： 0776-97-8461

E - m a i l： childnpo@muse.ocn.ne.jp

U R L： <http://childnpo.com>